

# ハイブリッドキャストを活用した 放送と通信の連動による4K同時配信実証実験

～地上波ローカル放送内ハイブリッドキャストによる4K配信は**県内の民放初**～

eat 愛媛朝日テレビは、3月22日（木）・24日（土）・29日（木）・31日（土）の計4回、ハイブリッドキャストによる放送と連動したコンテンツの4K配信をインターネットで実験します。地上波ローカル放送内でのハイブリッドキャストによる4K配信は県内の民放では初めての試みです。

今年12月に予定されているBSの4K放送開始をはじめ、放送の高画質化が進むなか、eatは4K撮影・編集といったコンテンツ作成から、地上波データ放送と連携したコンテンツ構築を進め、自局用データ放送設備を必要としないハイブリッドキャストコンテンツの配信を検証し、通信回線を活用した4K同時配信の実証実験へと至りました。実証実験にあたっては、四国電力グループの株式会社STNetからクラウドFLXサービスやコンテンツ配信用設備、技術ノウハウをご提供いただいています。

## 【番組概要】

番組タイトル：らぶちゅちゅ

放送日時：①2018年3月22日（木）深夜 0:20~0:40

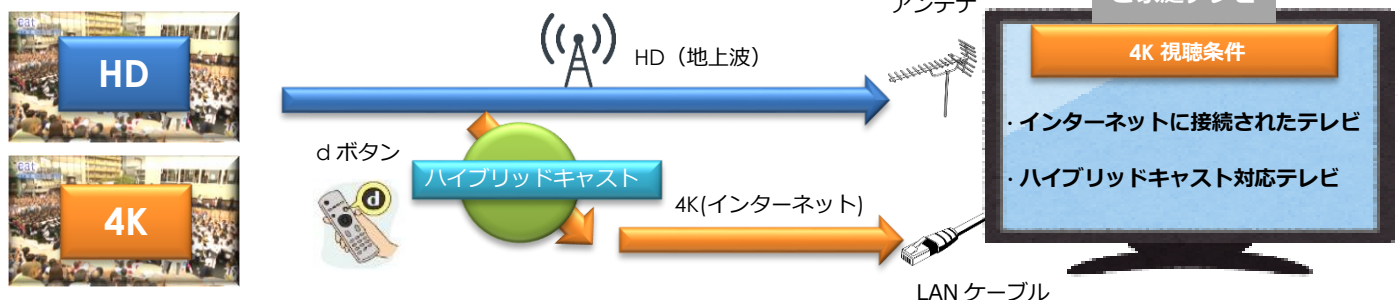
※再放送 3月24日（土）深夜 2:45~3:00

②2018年3月29日（木）深夜 0:20~0:40

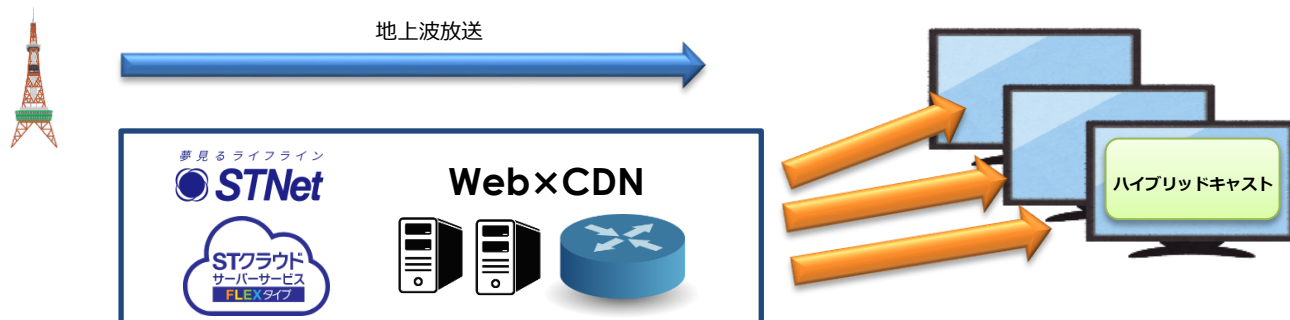
※再放送 3月31日（土）深夜 2:35~2:50

番組内容：eatアナウンサーがハイブリッドキャストを活用した4K配信の取り組みを紹介しつつ、県内で取材した観光地などを地上波データ放送と連携し4K高画質にて配信します。

## 【HD 放送と通信 4K 映像を同期させたコンテンツ配信のイメージ】



## 【4K 配信技術について】



### 【技術的ポイント】

- ・自局ハイブリッドキャスト用設備を必要としない配信構成
- ・ハイブリッドキャストコンテンツ・4Kコンテンツを配信する設備(クラウド)をSTNetが提供
- ・4Kコンテンツは事前にDashパッケージ化し、STNet設備(クラウド)へ配置
- ・HTML5・javascriptにて「地上波放送/4K同期制御」・「緊急時切り戻し」・「TV判定」・「回線速度測定」等を実施

※1 「4K 同期配信」について 地上デジタル放送（HD画質）と並行し、同じ内容の4Kコンテンツを送出し、ハイブリッドキャストの技術を利用しリモコンにて視聴選択することで、4K映像に切り替わり視聴可能となります。

※2 4K映像を視聴するには下記の条件を満たすことが必要です。

- ・リアルタイム視聴であること（録画視聴でないこと）
- ・テレビがインターネットに接続されていること
- ・下記対象メーカー・対象機種テレビであること

- ① SHARP : US45/U45/US40/U40/XD45 シリーズ
- ② Panasonic : EX780/750/600、DX950/850/800/770/750/600 シリーズ
- ③ SONY : X9350D/X9300D/X8500D/X9400C/X9300C/X9000C/X8500C/X8000C シリーズ  
X9500E/X9000E/X8500E/X8000E シリーズ

※愛媛朝日テレビにて確認がとれたテレビを対象機種としております。

※ネットワークの状況やファームウェアのバージョン等の違いで4K映像が視聴できない場合があります。予めご了承ください。

※3 本取り組みはNHKが開発したDashNXプレイヤーを使用して実施します。

※4 ハイブリッドキャストコンテンツは北陸電話工事株式会社から提供頂いております。

【お問い合わせ】 eat 愛媛朝日テレビ

〒790-8525 松山市和泉北 1-14-11

TEL : 089-946-4600